

## 定例記者会見（5月）次第

○日 時 令和6年4月30日（火）  
午前11時～

○場 所 市役所3階 第三委員会室

### <出席者>

酒田市／市長

副市長、総務部長、企画部長、文化政策調整監、危機管理監、教育次長、  
市長公室長

酒田記者クラブ／各社

幹事社／河北新報・TUY（5・6月）

### 1 開 会

#### (1) 市長発表事項

- ①防災情報一斉配信システムの導入について（危機管理課・企画調整課）
- ②酒田市文化資料館「光丘文庫」がオープンします（文化政策課）

#### (2) 酒田記者クラブ 代表質問〔加盟幹事社〕

#### (3) 酒田記者クラブ フリー質問〔加盟各社〕

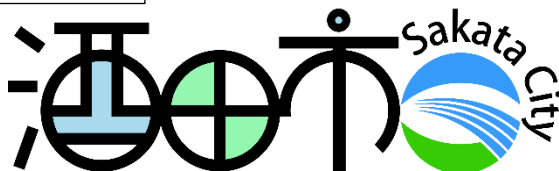
#### (4) 酒田記者クラブ加盟社以外の報道機関 フリー質問

#### (5) その他

### 2 閉 会

#### ◆その他配布資料

なし



令和6年4月30日

酒田記者クラブ加盟社 各位

## 防災情報一斉発信システムの導入について

このたび、防災行政無線の操作卓の更新に合わせ、市ホームページや市公式SNSなどで同時に情報発信するシステムを導入し、運用を開始しました。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

### ◆ポイント

- 今回、老朽化した防災行政無線の操作卓更新に合わせて、操作卓から一度の操作で、防災情報を市ホームページや市公式SNS等に一斉発信するシステムを導入しました。
- これにより、防災情報等を多様な媒体で迅速に受け取ることができるようになりました。
- また、5月15日（水）より、メールアドレスを使用した「さかたコンポ」への登録が可能になります（これまではLINEユーザーのみ）。このメールでも防災情報等を受け取ることができます。

### 【防災情報一斉配信システムの概要】

運用開始日／4月1日（月）～

一斉発信可能となった情報発信手段／

市ホームページ、緊急速報メール（エリアメール）、

X（旧Twitter）、Facebook、市公式LINE（※）、登録制メール（※）

※市公式LINEと登録制メールは5月15日（水）午後3時～

・電話音声自動発信は、要配慮者向けに今後の運用を検討

・情報発信は、内容や重要度などに応じて使い分けて運用します

### 【さかたコンポサービス概要】

メールアドレスでの登録開始日時／5月15日（水）午後3時～

配信媒体／市公式LINE、登録制メール

配信対象：オンライン市役所「さかたコンポ」に登録している方

◆すでに登録済みの方は改めて操作する必要はありません

◆市公式LINEへ友だち登録済みで、さかたコンポへの登録がまだの方も、この機会にぜひご登録ください。

### ●お問い合わせ

【防災行政無線の配信に関すること】危機管理課危機管理係

担当：佐藤 千尋 TEL26-5701 Eメール kikikanri@city.sakata.lg.jp

【さかたコンポに関すること】企画調整課デジタル変革戦略室

担当：池田、五十嵐 TEL43-8336 Eメール dx@city.sakata.lg.jp

あなたのための酒田の情報が簡単に！

# さかたコンポ

----LINEからだけでなく、メールアドレスでも登録できるようになりました！----

耳が遠くて放送が聞き取りにくい…

雨風が強くて防災行政無線の放送が聞こえない…

ラジオがないから防災行政無線の放送を聞く手段がない…

**新機能!**

**防災情報が  
文字で受け取れる!**

さかたコンポに登録すれば放送内容が文字で送られてくるよ

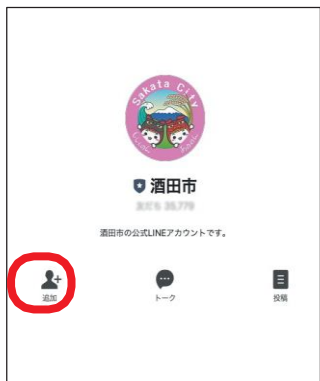
酒田市

【避難指示】避難してください。

【避難所開設情報】  
開設中の市内各避難所情報は、以下をご覧ください。  
<https://www.city.akata.lg.jp>

# ご利用の流れ（LINEで情報を受け取る場合）

- 1 酒田市LINEと友だちになる
- 2 さかたコンポボタンを押す
- 3 利用規約に同意し、LINEでログイン
- 4 自分の知りたい情報等を登録



酒田市LINE  
二次元コード



# ご利用の流れ（メールで情報を受け取る場合）

- 1 さかたコンポにアクセス
- 2 利用規約に同意し、メールアドレスでログイン
- 3 新規登録を選択する
- 4 メールアドレスとパスワードを設定する



さかたコンポ  
二次元コード



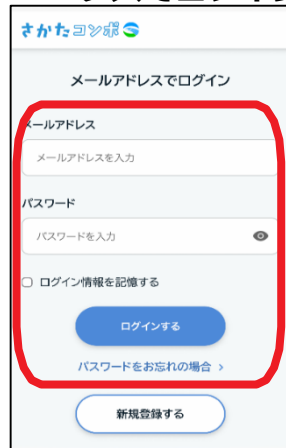
- 5 設定したメールアドレスに届いたメールに記載された認証コードを入力する
- 6 利用規約に同意し、メールアドレスでログイン
- 7 自分の知りたい情報等を登録

## メール画面

件名：【さかたコンポ】  
認証コードのご連絡

さかたコンポへ戻り、以下の認証コードを入力してください。  
認証コード：1111111

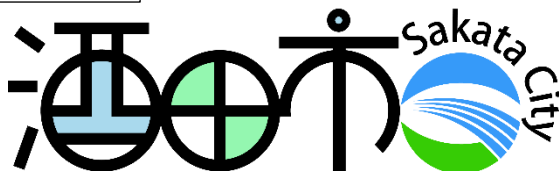
本メールは送信専用のため、こちらのメールアドレスにご返信いただいても対応は致しかねますのでご了承ください。



お問い合わせ

酒田市企画部企画調整課デジタル変革戦略室  
電話：0234-43-8336 メール：dx@city.sakata.lg.jp





令和6年4月30日

酒田記者クラブ加盟社 各位

## 酒田市文化資料館光丘文庫がオープンします

資料館、光丘文庫、公文書館及び埋蔵文化財整理室の機能を統合した酒田市文化資料館光丘文庫が5月18日、総合文化センター1階にオープンします。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

### ◆ポイント

- 考古・文献・民俗資料、記録資料、特定歴史資料等を集約することで散逸を防ぎ、一括管理することができます。また、各館で対応していたレファレンスサービスがワンストップ化され、市民の皆さんの利便性が高まります。
- 今後、文化資料館光丘文庫では、酒田ならではの特徴を取り上げた展示を行い、地域の風土・歴史・文化を分かり易く紹介いたします。
- 文化資料館光丘文庫では常設展示のほか、年数回の企画展示を予定しています。第1回企画展は「日本の中の酒田」をテーマに江戸期の酒田中心部の様子を描いた塞道幕と、近世から昭和にかけて酒田を訪れた人々が残した資料から、往時の酒田をご紹介します。

開館時間／午前9時～午後4時30分まで（最終入館は午後4時）

休館日／・月曜日（月曜日が休日のときは翌日）

・年末年始（12月29日～1月3日）

- ◆展示替えの臨時休館があります。詳しくは当館ホームページか電話で問い合わせてください。

駐車場／あり（無料）

入館料／無料

その他／・館内の案内や解説をご希望の時は、お気軽に窓口までお申し込みください。

- ・多人数での利用を希望する場合は、事前に電話か窓口へ申し込んでください。

所在地／酒田市中心西町2番59号（総合文化センター1階）

連絡先／同館：TEL 0234-22-0551、FAX 0234-22-0612

- ◆5月17日までの問い合わせは、市文化政策課文化財係 TEL24-2994 にお願ひします。

●第1回企画展「日本の中の酒田」

会期／5月18日（土）～7月21日（日）

関連企画／まち歩き「おすわり幕のまちなみを歩く（仮題）」

◆詳細が決まり次第お知らせします。

●お問い合わせ／文化政策課文化財係

池田 土田 渡部 柿崎

TEL 24-2994 FAX 23-2257

Eメール [bunkazai@city.sakata.lg.jp](mailto:bunkazai@city.sakata.lg.jp)

# 光丘文庫 ～ 温故知新 ～

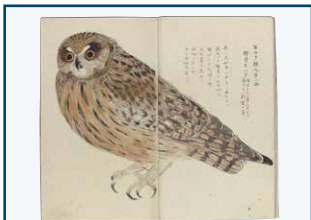
ふる たず  
故きを温ね、新しきを知る

光丘文庫では、本間家をはじめ多くの有志によって寄贈された貴重な書籍が多数収蔵されていました。

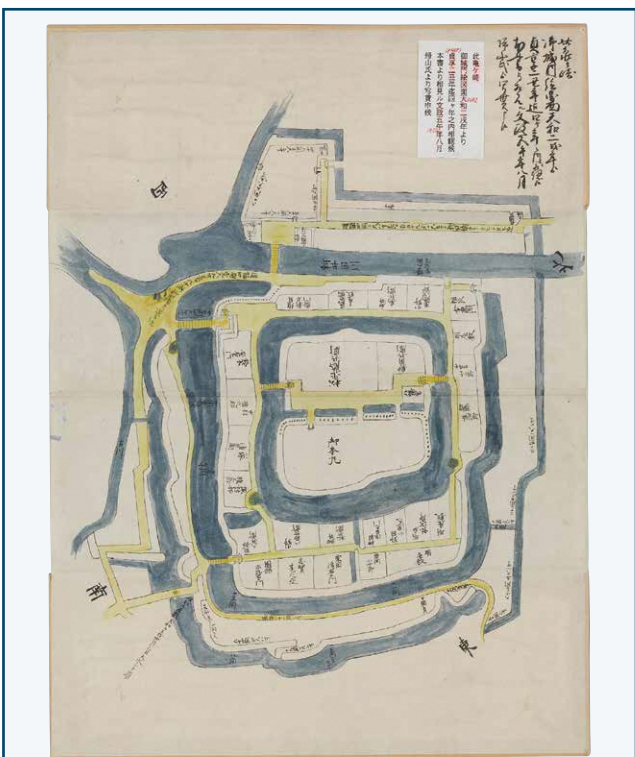
当館では、山形県指定文化財の「両羽博物図譜」や酒田市指定文化財の「松平武右衛門叢書」などをはじめ、21万点を超える書籍を受け継いでいます。



【山形県指定文化財】続保定記 (寄託資料)




【山形県指定文化財】両羽博物図譜



【酒田市指定文化財】かめがさきじょうないえず  
亀ヶ崎御城内絵図

## 酒田市文化資料館光丘文庫

### 利用のご案内

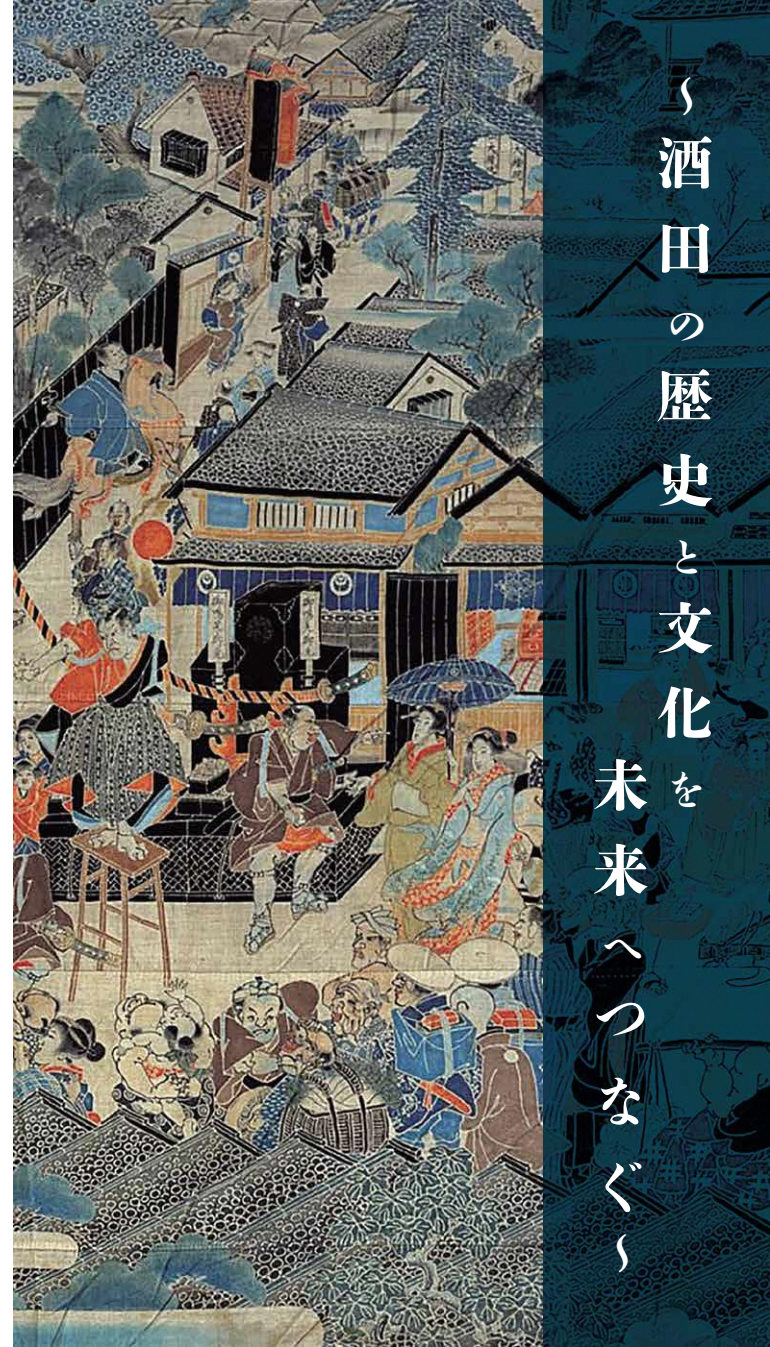
- 開館時間 午前9時から午後4時30分まで  
(最終入館は午後4時)
- 休館日 ・月曜日 (月曜日が休日のときは翌日)  
・年末年始 (12月29日～1月3日)  
※展示替えの臨時休館あり。詳しくは当館ホームページかお電話でお問い合わせください。
- 駐車場 あり (無料)
- 入館料 無料
- その他 ・館内の案内や解説をご希望の時は、お気軽に窓口までお申し込みください。  
・多人数でのご利用をご希望の場合は、事前に電話か窓口へお申込みください。
- 所在地 〒998-0034 山形県酒田市中央西町2番59号  
(酒田市総合文化センター内)
- 連絡先 TEL.0234-22-0551 FAX.0234-22-0612
- ホームページは  はこちら→

### レファレンスサービスについて

当館では、酒田地域の歴史や文化に関する質問や資料調査の相談を受け付け、関連する資料や情報などを紹介しています。詳細は、電話、窓口またはホームページにてご確認ください。

### 交通のご案内

- J R 羽越線酒田駅より徒歩約14分
- 日本海東北自動車道 酒田ICより車で約12分



酒田の歴史と文化を  
未来へつなぐ

酒田市文化資料館  
こうきゅう  
光丘文庫

## 「光丘文庫」という名称について

光丘文庫は大正14年(1925)に日和山にある日枝神社の境内に建てられました。本間家(※)3代目の光丘が修学のために文庫を兼ねた寺院の建立を江戸幕府に対して願いましたが許可が下りず、その後、本間家8代目当主光弥が光丘の遺志を継ぎ、設立に尽力しました。この際、本間家が所蔵していた2万点を超える蔵書と、維持基金など寄贈しています。

※本間家…日本一の大地主とも称された山形県酒田市の豪商一族



本間光丘(肖像画)

昭和25年(1950)に酒田市が光丘文庫の建物と蔵書の一部を借りて「酒田市立図書館」を設立、昭和33年(1958)に建物と蔵書等を酒田市に寄贈し「酒田市立光丘図書館」となり、昭和57年(1982)には酒田市総合文化センター内に「酒田市立中央図書館」が設置され、再び「酒田市立光丘文庫」と改称するまで、30年以上にわたり市立図書館として幅広く利用されてきました。

当館では光丘文庫所蔵資料などを受け継ぐとともに、創設の理念や長年にわたる運営の努力に敬意を払い、酒田が誇るべき財産として「光丘」という名称を永く保存していきたいと考えています。



酒田市指定文化財「旧光丘文庫」外観

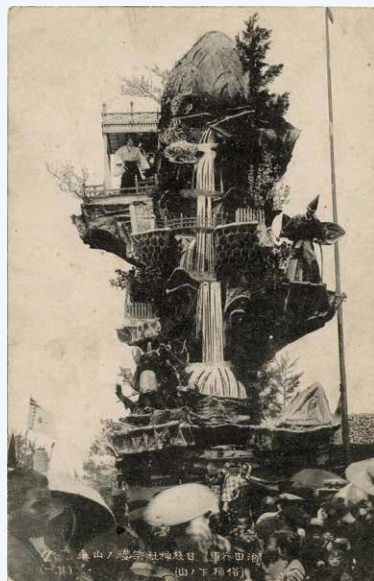
## 基本理念

～ 酒田の先人たちが築いてきた歴史・出来事や文化を継承しながら、市民の郷土愛を育み、新たな地域の文化を創造し、未来へつないでいきます～

当館は、資料館・光丘文庫・公文書等管理・市史編さん・埋蔵文化財整理の機能を集約、一括管理をし、過去にあった酒田の出来事や文化を未来に伝えるための総合施設として誕生しました。



【酒田市指定文化財】塞道絵幕(大壽和里大祭事) - 酒井候御安堵祝宴 - (寄託資料)



酒田山王祭山鉾(山車)の絵葉書



出羽一宮鳥海山坂田浦眺望図



船竿笥(懸硯)



明治～大正時代の引札



【酒田市指定文化財】中世珠洲焼(旧八幡町出土)

## 特定歴史公文書の利用について

酒田市は、保存期間が満了した明治時代以降の公文書のうち、歴史資料として重要な情報が記録されている文書を特定歴史公文書として定めています。市政や市民生活の推移など、酒田の歴史、文化を知るうえで貴重な資料であり、市民共有の財産として永久保存し、後世に引き継いでいきます。

特定歴史公文書を開覧したい、または写しがほしい場合は、申請の手続きが必要となります(写しの交付には、費用がかかります)。

